

資料5
(長谷川委員提出資料)

教育振興基本計画の骨子

【目的】

学力面も世界に通用する子供たちに育て、人間関係も積極的に他者を支援できる子供たちを育てることによって、子供たちが活き活きとした生活態度で学校生活を送れるようになる。

【着地点】

- ① 学力を世界のトップクラスにする。
- ② 共同の調べ学習を通して、言語力を強化すると共に支援しあえる関係を学ぶ。
- ③ 命の大切さを実感させ、食育活動などを含めた活動を通して、生活習慣を身に着けさせる
- ④ 夢を育む

【場所】

各小学校・中学校の校舎内

【時期】

出来るだけ早く

【対象】

大阪市の小学校・中学校の子どもたち

【具体策】

- ① 学力別にして最も効果の上がる算数と理科だけを全クラス習熟度別編成にして世界のトップクラスの学力をつける。
- ② 言語力強化のために国語と社会では、子どもたちが自ら調べてきて発表させるゼミ形式の授業を展開する。ただし低学年はゼミ形式が難しいので、読むこと、書くこと、計算することのスキルを磨くようにする。
- ③ 生活習慣を身に着ける基本として、食育をベースとした命の教育を実施する。
- ④ 子どもたちの夢を育むために放課後子どもたちが好きなコースを選択できるように楽しい体験型のカリキュラムを用意する

資料は別に添付

平岩国泰

NPO法人 放課後NPOアフタースクール 代表理事



HIRAIWA Kuniyasu

【事業概要】

アフタースクールの運営

【事業規模】

50 小学校と連携してアフタースクールの展開

今までに 250 種類以上の放課後プログラムを開発

累計で 2,5 万人の子どもたちが活動に参加

【個人プロファイル】

1974 年 東京都生まれ

1996 年 鹿児島県立大学経済学部卒業

株式会社丸井入社、人事、経営企画、海外事業など

2004 年 長女の誕生をきっかけに、「放課後NPOアフター

スクール」の活動開始、グッドデザイン賞受賞

2011 年 会社を退職し、NPO法人に専念

4つのキーワード



自分の出発点 子どもたちへの贈りもの

30歳の時に子どもが生まれ、私の人生は変わりました。それまでNPOという言葉も知りませんでしたが、子どものための「アフタースクール」のNPOに人生をかけることになりました。自分に子どもが生まれて感じた1人の父親としての問題意識が全ての出発点です。私は自分の人生の集大成として、我が子に残すものがほしいと考えていました。そして活動する中で自分の子どもを超えた全ての子どもたちのためにそれを届けたい気持ちがどんどん強くなりました。人にプレゼントをするのが好きな私の「人生最大の贈りもの」がアフタースクールなのです。



解決したい課題 日本の子どもの不幸、孤独、無気力

「日本の子どもは世界の中で不幸である」と聞いて、皆さんは実感が湧きますでしょうか？私は当初湧きませんでした。しかし各種調査では、日本の子どもは幸せ感が薄く、孤独を感じており、学ぶ意欲が低い、という結果が出ています。私は小学校の放課後の現場を數々見てきました。その中で、うまくいかない子、自信が持てない子、つまらない子が数多くいることに気づきました。諸外国の子どもと比べて笑顔も薄いように思えてなりません。「夢中になる」という感覚を知らないままに育つ彼らが10年後・20年後の日本を支える担い手です。子どもたちの教育の問題を先生、保護者、政治家だけに押しつけるのではなく、「自分に出来ることはないか？」と考え、私は活動を始めました。



活動内容 「アフタースクール」を放課後の小学校に開校

アフタースクールは放課後の学校に開校します。そこには多くの「市民先生」がやってきます。

放課後に決まった時間割はありません。料理、建築、音楽、スポーツ、文化、学び、遊び、子どもたちの望む活動を実現します。多様な選択肢の中から子どもたちは自分の希望する活動に参加し、様々な可能性にチャレンジします。テストの場ではありません、失敗してもいいのです。どんどんチャレンジすることが大切です。「好きなこと、出来ること、やりたいこと」を見つけるアフタースクールで、子どもたちは「夢中になれるもの」に出会います。そして多くの大人から「人生のメッセージ」を受取り、成長する喜びを感じるのであります。



自分が描く未来 世界で一番幸せな子どもの国、日本

「日本の子どもたちが幸せで、友達いっぱい、意欲に溢れている」そんな未来を作りたいと思っています。それは「みんなで子どもを育てる」ということを通じて実現出来ると思っています。

「市民の教育参画」を可能にする形がアフタースクールです。日本には多くの優れた大人たちが存在します。「世界有数の大人口国」と言ってもいいかもしれません。この素晴らしい資源を子どもたちに投入する必要があります。日本全国の小学校に「アフタースクール」が展開され、私たち「放課後NPO」がその大人資源を集め続け、子どもたちに届けます。たくさんの人たちと出会いながら、様々な可能性に触れた子どもたちは強い自己肯定感を持ち、日本の未来を支えるのです。

パートナーから見た出場者

いかなる時も穏健な姿勢を崩しませんが、内なる闘志を秘め、子どもたちの豊かな育ちを実現出来る社会に邁進しています。決してぶれない信念と困難と戦う勇気、人知れず抱く迷いを周囲への優しさに転換する。戦う社会起業家としてのみならず、我が子を案ねる等身大の父親としても、日本に誇れる熱い男が平岩さんです。(岡山真之)



伴走者チームからのメッセージ

様々な社会背景がもたらす環境の変化で日本の子どもたちは自信と希望を失いつつあります。

平岩さんは、ビジネスマンとしての安定した生活を投げ捨て、真に自らの人生を懸けて子どもたちの未来のために邁進しています。アフタースクールは学校ではなく、古来日本が持っていた、でも今や失われゆく地域の絆づくりでもあるのではないかと思っています。社会問題に果敢に挑戦している勇姿に深く共感し、共に伴走することを誇りに思っているからアフタースクールの未来が日本の未来づくりへと繋がることを切に願って止みません。(熊谷亜里)

パートナー 岡山真之 (ラウン・ラザーズ・ハリマン・インベントメント・サービス)

江原潤 (愛合舎)

上原博 (放課後NPOアフタースクール事務局長)

代表伴走者 熊谷亜里 (コレストラソジャパン専務取締役)

伴走者 山本新 (キャッセコボレーションこども英語教室事業部長)

宮入小夜子 (スカラ・コンサルト取締役プロセスデザイナー、日本橋学館大学リベルアルアーツ学部教授)

Only One Life - Live It!



あなたなら
どんな言葉をつなぎますか？

社団法人 たった一つの命

自分が弱ると
感じるのは
一人で生きてい
けないようとする
からだ
生かされてしま
ふれを
忘れ子な

◊朗読会に関するお問合せ◊

社団法人 たった一つの命 事務局

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-5-9-201号

電話 / FAX 0422(30)9946

ホームページ : www.eika.or.jp

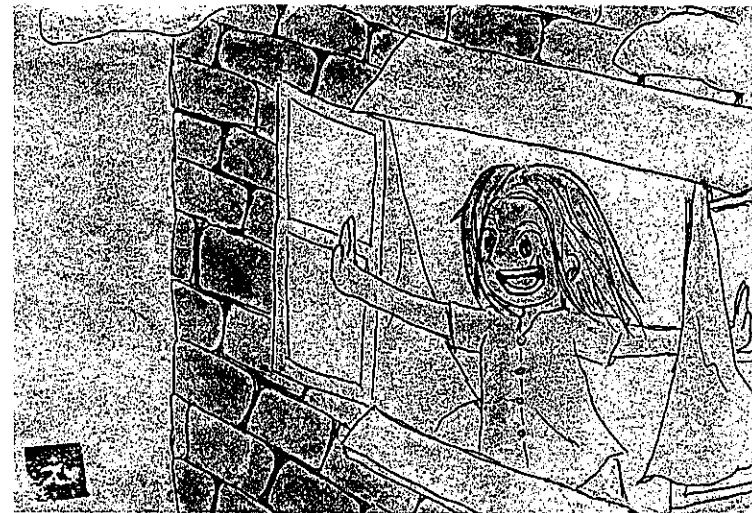
E-mail : info@eika.or.jp

この小冊子はアイリオ生命保険株式会社の
ご支援を受け、制作されたものです。

ようこそ 「たった一つの命」朗読会へ

短編小説よりも短い物語ですが、その中には、人が出会い、体験し、愛と命の大切さを感じ取った人生の真実がぎゅっと詰まっています。

朗読を聴きながら、映画のワンシーンのよう
に広がっていく奥深い感動が、直接あなたの心
に届きます。



目 次

朗読会のはじまり	4
たった一つの命 朗読会	6
朗読のメッセージ紹介	8
朗読会参加者の感想	10
「いのち」ってどうして大切な？	13
朗読会のあゆみ	18
私たちも応援しています	20
メッセージを募集しています	22

朗読会のはじまり



年賀状に書かれた文字



薫佳さんが書いた年賀状

二〇〇六年元旦、友人に宛てた年賀状に力強い文字で書かれていた言葉。

「たつた一つの命だから

えいか」

これは、骨肉腫により利き腕の右腕を失った少女、西尾薫佳さん（当時十四歳）が左手で書いた文字です。この言葉がのちに朗読会を中心とした「たつた一つの命の運動」として広がっていくとは、誰も予想することはできませんでした。

きました。

「たつた一つの命だから毎日楽しく笑え。私は人を殺すということが許せません。だって誰も笑わないから。今、何かに飢えて毎日楽しくない人が、どうやつたらいなくなるのか、この答えが出せるように頑張ります。」

ある高校一年生の女の子は、

「たつた一つの命だから毎日楽しく笑え。私は人を殺すということが許せません。だって誰も笑わないから。今、何かに飢えて毎日楽しくない人が、どうやつたらいなくなるのか、この答えが出せるように頑張ります。」

友情の大切さなどが、切々と訴えられていました。

さらに、この手紙を翌週の放送で朗読したところ、聞いた人達から「自分の心が癒され、命の尊さを再確認できた」との言葉が返ってきました。

そして、このように集まったメッセージを、学校や市民の集いの場で紹介する「たつた一つの命」の朗読会が開催されるようになりました。

中学一年生からは、「たつた一つの命だから、自分にとつてたつた一つの宝物だから大事に生きようよ。今死にたいと思っている人も、生きていればきっといいことが数えきれないほどあなたを待っているよ。命を無駄にせず命を大切にして生きていこうよ。」

朗読会のはじまり

その後、若者たちが作つた小さな文集の記事が新聞に掲載され、それがFMラジオで紹介されました。そして、感動したリスナーから手紙が寄せられるようになります。その内容の多くは、命と真正面から向き合い人生の試練を乗り越えていった時に、人の愛の素晴らしさに気付かされたというもので、親子の愛、家族の愛、夫婦の愛、



西尾薫佳（にしお えいか）さん



読売新聞掲載（07年12月28日）

朗 読 会

こんなに涙を流したのは本当に久しぶりです。

朗読が始まってしまふと、参加された方々は本人も驚くほどに止めどなく涙が流れ、温かい愛に心が包まれます。

 心の扉を開くのは
愛と命のメッセージ！

こんな形で命の大切さを訴えることが出来るとは…

小・中・高校で朗読会を行うと、普段騒がしい生徒たちが静かになってメッセージに耳を傾けてくれます。感想文には命の尊さや家族の大切さを実感した率直な思いがたくさん綴られています。

おり 折に触れ、命の大切さを教えておられる先生方は、朗読による言葉の力が、子供たちの命を生きしていることに驚かれます！

「たった一つの命だから」

あなたならどんな言葉をつなぎますか？

素朴な流れ

朗読するメッセージは、「たった一つの命だから」に続く言葉として集められたメッセージが中心となります。朗読は美しい映像やBGMと共になされ、心の中に深い感動が広がっていきます。



○ 大切な命

いのちは 一つしかありません。

だから 大切なんです。

あなたは 一人しかいません。

だから 大切な人なんです。

無くていい命 いなくていい人など

この世に一人もいません。

みんな 生かされているんです。

命には限りがあります。

だから 仲良くしてください。

やさしい声をかけてください。

だから 決して決して いじめないでください。

仲間はずれにしないでください。

一人ぼっちは さびしいんです。

一人ぼっちは 苦しいんです。

一人ぼっちは 辛いんです。

だから 笑顔を向けてください。

どうぞ 笑顔を向けてください。

そうすれば

大切な命は 最期まで生きることができます。

命の大切さを伝えたい母親より



○ たった一つの命だから…

○ カメになりたい

僕は生まれ変わったら カメになりたい

カメは争いごとをしないから

カメは傷つけることをしないで

千年万年生きるから

たったひとつの命だから

カメのようにゆっくり生きたい



小学6年生

○ 仲良くしたい

たったひとつの命だから

人を疑わないで なかよくしたい

ともだちや先生といっぱい話して

庭の花と花が いっしょにさいているように

人間もくっついていよう

小学5年生

「たった一つの命だから、
命を大切に生きよう。」

○ 女子高校3年生

たった一つの命だから、私は夢をあきらめない。

今私は看護士を目指して大学受験勉強に励んでいます。

力強く生きていた菅佳さん^{ひが}の物語や心温まる朗読を聞いて、

さらにがんばろう！私は夢を叶えたい！^{かな}と

思うことができました。

人は苦しんだり悲しんだり、一人でもがいでいたり…

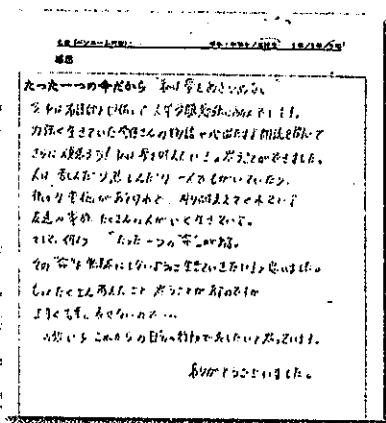
様々な苦惱があるけれど、周りは支えてくれている。

友達や家族、たくさんの人がいて生きている。

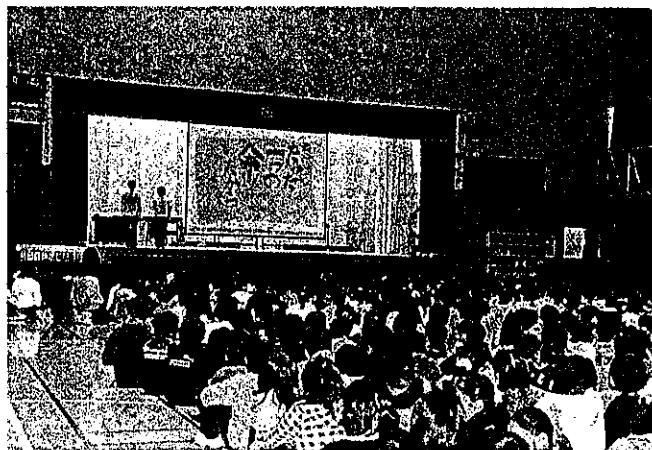
そして、何より…「たった一つの命」がある。

その命を無駄にしないように生きていきたい！と思いました。

この思いをこれから自分の行動で表したいと思っています。



（参考）参考：たった一つの命だから、命を大切に生きよう。



小学校2年生

■たった一つの命だから・・・

命が切れるようなことはしないで。

いっぱい命をながいきさせて生きようよ。

命は、とりもどせないから。

いっぱい思い出作って天国へいこう。

そしたらきっと長生きできるから。

これからも大切に生きようね。

かべがあつたらそのかべをつきやぶって

せいいっぱい生きよう。

生きていたら、

楽しいことやつらいことがあるけど

それはいい思い出だよ。

命を大切に。

朗読会を聞いて

わたしは一つ命を大切にしようとしました。なぜならひとりで生きたいのです。

命が切れるとどうしようもない

といい。命を守らなければ生きる命

とりもどせないから。しかし、命がて天下

へ行くぞうして長い人生をじゅうぶんに

大切に生きるね。かへがふみから命がつづ

りがいい。はいもう生きたいから長い

命を大切に。

お 知 ら せ

「誉佳とママの手作り絵本」完成！

「いのち」って どうして大切なの？

あいちゃんの素朴な疑問に答える
おはあちゃんの話



漫画 / ひづち しんいち



えいか
誉佳さんの作品に、ママが描いた絵を添えて
絵本を作りました。

「たった一つの命だから」の言葉を残した誉佳
さんの素敵なお詩、イラスト、絵画作品が満載さ
れています。